

LDN193189

Cat. No. CEI-0399

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

細胞透過性。LDN193189は、BMPタイプI受容体ALK2およびALK3の小分子阻害剤です（IC₅₀ = 5 nM および 30 nM）。それはALK4、ALK5、およびALK7をわずかに阻害します。LDN193189は主にSmad1、Smad5、およびSmad8のリン酸化を防ぐことによって機能します。BMPシグナル伝達は発生パターンの調整を行い、成熟した生物において重要な生理的役割を果たします。LDN-193189はマウスモデルにおいて異所性骨化を減少させるために使用されてきました。非小細胞肺癌（NSCLC）の成長と血管新生におけるBMP2シグナルの役割は、LDN-193189が肺腫瘍の強力な阻害剤である可能性を示唆しています。

別名

DM-3189

製品情報

外□

白い固体

CAS登□番号

1062368-24-4(freebase)

分子式

C 25 H 22 N 6 .HCl

化学名

6-(4-(2-(ピペリジン-1-イル)エトキシ)フェニル)-3-(ピリジン-4-イル)ピラゾロ[1,5-a]ピリミジン、塩酸塩

分子量

265.3

純度

>98%

標的

ALK2、ALK3

溶解度

DMSO または EtOH

保管・発送情報

保存方法

-20 センチグレード

輸送条件

RT